新技術調査表 (1)									登録番号	1601009		
々	名 称 杭先端パワーチャッキング(PG)工済							- 法	作成年月日	2016年08月01日		
41								-14	更新年月日	2022年04月25日		
副	題	杭の地	杭の地中残置と埋戻し不良の対策工法						開発年月日	2008年10月24日		
	野	①共 通 3公 園 5海 岸 7その他	2道 路 区 4河 川 6砂 防 分	ব	3製品	大	: 分類		特 記 項 目			
分				分		基	礎工	土質条	最大深度:70m 杭径:φ150~120 土質条件:粘土、砂質土、砂礫 最大N値:300			
	開発会社	会社等名	株式会社マルシン、株式会社島田工業					担当部	署(㈱マル	(株)マルシン 代表取締役		
нн		担当者名	桑原秀一					ТЕ	L 0	3-5725-0531		
開発	提案会社兼問い合せ先	会社等名	株式会社 マルシン					担当部	署	代表		
発者等		担当者名	桑原秀一	秀一			152-0004	ТЕ	L 0	03-5725-0531		
		住 所	東京都目黒区鷹番2-20-11 3F https://marushinn.jp/method/pg/					FA	X 0	3-5725-0532		
		ホームへ゜ーシ゛						e-mai	il kuwahar	ra@marushinn.jp		

【概要】

杭先端パワーチャッキング(PG)工法は、既存杭の外周を掘削し、ケーシング先端のチャック爪で、杭を抱え込み、不要な既存杭の全長を確実に引抜・撤去する工法です。

【特 徴】

- 1. 既存杭の全長を確実に引抜く事が出来、杭を残置しない工法。
- 2. 既存杭の引抜作業と埋め戻し充填材の注入作業が、同時に施工できる事により工程短縮。
- 3. 既存杭を破砕しないで撤去するため、振動・騒音の低減が図れて周辺環境への影響が軽減。
- 4. 専用の注入管理システムにより、引抜き孔の全長にムラなく注入が可能。

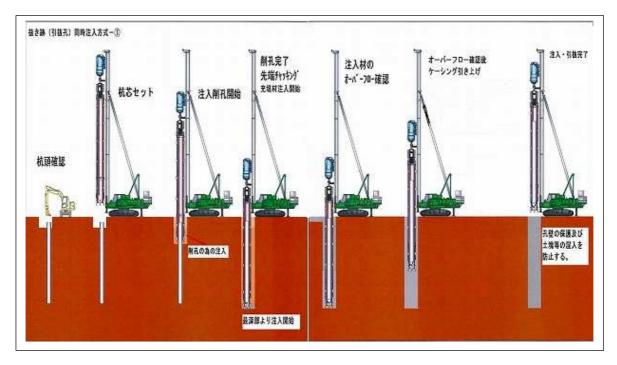


図-1 杭先端パワーチャッキング (PG) 工法 (同時注入方式) ・施工順序

新技術調査表(2)

実績件数	東 京 国土交泊 その他公却 民	·機関: 9	3件 7件 2件 5件	(内訳)	建 設 后都市整備后港 湾 后		下水道	局: 局: 局:	2件 0件 0件 1件
特 許	1有り	2出願中	3 出原	手定	④無し	(番号:	特許権放棄)
実用新案	1有り 2出願中		3出願予定		④無し	(番号:)
評価・証明	1技術審査(番号:) 2民間開発建設技術(番号:) ・証明年月日 () ・証明年月日 () ・証明機関 () 3新技術情報提供システム[NETIS] 4その他(兵庫県・静岡県、新技術DB登録 (番号: KK-150013-A 登録年月日: 平成27年5月26日))))	
キーワート゛	① 安全・安心 ②環 境 3ゆとりと福祉 ④コスト縮減・生産性の向上 5公共工事の品質確保・向上 6リサイクル 7景 観 自由記入 チャッキング方式、引抜時同時注入、全長撤去、注入管理、施工管理装置								
開発目標 (選 択)	① 省人化 2省力化 ③作業効率向上 ④施工精度向上 5耐久性向上 6安全性向上 7作業環境の向上 ⑧周辺環境への影響抑制 9地球環境への影響抑制 10. 省資源・省エネルギー 11. 出来ばえの向上 12. リサイクル性向上 13. その他								
従来との比較	1 2 3 4 加	生【①向上(里【11向 上 生【【①向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向向	41%) 2 62%) 2 27%) 2 2 2	「回転掘 22 22 20 20 20 20 20 20 20 20	ます。 3 は 3 は 3 は 3 は 3 は 3 は 3 は 5 は 5 は 5 は 6 は 6 は 6 は 6 は 6 は 6 は 6 は 6	%)] (9 %)] (9] (1] (1] (1	引抜・注入だ 労務費の低が 労務費、機材 熟練工の依存 振動・騒音/	或により「成経費の位 対経費の位	句上) 氐减)) 、為)

標準 • 暫定 【歩掛り表】

・杭先端パワーチャッキング (PG) 工法、標準積算資料・平成27年度版

【施工単価等】

- ・設計条件: 既存杭 (PHC杭) φ500×25m、112本の引抜・撤去。 ・従来工法: 既存杭の外周にケーシングを圧入し、ハンマーグラブで破砕しながら土砂と共に撤去。 直接工事費(112箇所当り)

				匹以上尹貝(112世	
			従来工法	新規工法	
比較項目		単位	ケーシング・回転掘削工法	杭先端パワーチャッキング工法	効 果
工程		日/112箇所	166	97	41%
3	省人化	人日/1箇所	8. 32	3. 16	62%
文文	材料費	円/箇所	0	0	0%
浴	工事費	円/112箇所	209, 428, 688	152, 002, 032	27%
経済性	その他	円/箇所	0	0	0%
	材工共	円/112箇所	209, 428, 688	152, 002, 032	27%

【施工上・使用上の留意点】

・大口径の杭で、杭体重量が50tonを越える杭は適用不可。

【参考資料】

・作業手順書(継ケーシング)は、既存杭引抜工法協会事務局及び同協会のホームページに掲載。

新技術調査表 (3)

- 1. 既存杭の全長を確実に引抜事が出来、杭を残置しない工法。
 - ・既存杭の外周を掘削中は、チャック爪は収納(図-1)の状態。
 - ・既存杭の先端部に到達後に、チャック爪を突出し杭を抱え込み(図-2)確実に引抜く。

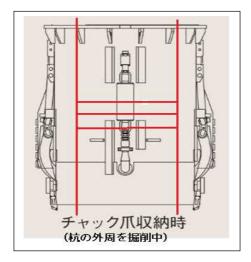


図-1 チャック爪の収納時 ※収納した状態で削孔作業を行う。

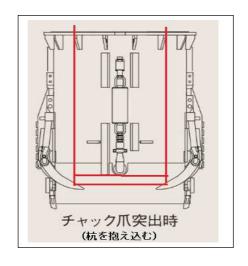


図-2 チャック爪の突出時 ※杭先端部に到達して突き出す。

- 2. 既存杭の引抜作業と埋め戻し充填材の注入作業が、同時に施工できる事により工程短縮。
 - ・掘削完了(引抜開始)と同時に、埋め戻し材の充填(注入作業)が可能である。
 - ・従来工法では、既存杭を撤去後に埋め戻し作業(別工程)を行うが、当該新技術では ケーシング引抜(杭抱え込み)と同時に、杭先端部から埋め戻し材の注入が出来る為、 埋め戻し作業工程が短縮できる。

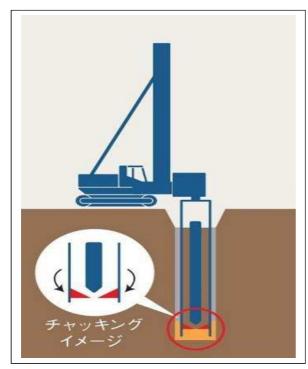


写真-2 ケーシング先端部(チャック爪&吐出口)

建設局 事業への 適用性 以下の事業等に於ける、不要な既存杭の引抜・撤去工事

- ・道路建設の内、橋梁架け替えや新設などの整備事業。
- · 連続立体交差事業。
- ・中小河川の整備事業。

3. 既存杭を破砕しないで撤去するため、振動・騒音の低減が図れて周辺環境への影響が軽減。



・杭の先端を抱え込み、引抜・撤去を行うため、 従来技術の様なハンマーグラブでの破砕作業は 不要である。

※当工法での振動・騒音の数値

- ・振動測定値
 - 実測値(平均値)73.8dB<基準値75.0dB
- 騒音測定値 実測値(平均値)73.1dB<基準値85.0dB (発生源から5mの位置で測定)

※従来工法(破砕)での、振動・騒音の数値

- ·振動測定值:76.0dB
- ・騒音測定値:105.0dB
 - (発生源から5mの位置で測定)

図-3 杭先端の抱え込みイメージ図

- 4. 専用の注入管理システムにより、引抜き孔の全長にムラなく注入可能。
 - ・チャッキン方式で、杭を抱え込み引抜きを開始する、同時に杭先端部の吐出口から注入を行なう。
 - ・従来工法(破砕)や、ワイヤー引抜方式では、既存杭を引抜後の引抜孔上部から、土砂投入又は 流し込み注入となるため、抜き跡の崩落による空隙や土塊混入などで不均一な埋め戻しとなり得る。
 - ・専用の注入管理システムにより、引抜き孔の全長ににムラのない注入が可能



図-4 PG工法専用の注入管理システム

5. 施工性の向上

・従来技術は、既存杭を破砕しながらケーシング内の土砂とともに掴み取り排出を行い、排出後に埋め戻し作業を行う。本技術は、既存杭をケーシング内に抱え込み引抜き、引抜作業と同時に埋め戻し材の注入 作業が行える。埋め戻し工程が省略できるため作業時間の短縮効果が高く、施工性の向上が図れる。

新技術調査表 (5) 《実績表》

		<u> </u>	<u> 村調査表</u>	(5)	《実	: / / / / /	女 文 //	<u>-</u>				
	局 名	事務所名	工事件	: 名	施	エ	期「	間	CORINS	登録 No		
東京都に	水道局	多摩給水管理事 務所	谷野配水所解体	工事	2016/09/	∕15 ~ ∶	2016/	10/20	不明			
	水道局	砂町水再生センター	砂町水再生センター設建設その4工		2018/08/	/27 ~ :	2018/	10/15	不明			
おける施工	都 市 整備 局	勝どき東地区第 一種市街地再開 発事業既存建物 等A1地区解体除 却工事事務所	再開発事業	一種市街地	2018/08/	′01~:	2018/	/09/13	不明			
実績	【評価等	がある場合、その	内容】									
	発	注 者	工事件	: 名	施	工	期「	間	CORINS	登録 N		
	社会福祉法	去人みなはや福祉会	上新庄保育園移軸	公工事	2022/03/	/10~2	2022/	03/22	なし			
	西日本高	速道路株式会社	四国横断自動車道	吉野川大橋	2022/03/	/03~£	2022/	06/30	なし			
	シチズン	時計株式会社	シチズンプラザ	解体工事	2022/03/	/14~:	2022/	06/10	なし			
	館林地区	消防組合	館林地区消防組在	合消防本部	2022/02/	/21~2	2022/	04/20	不明			
丰	大阪市高遠	速電気軌道株式会社	森ノ宮検査場保持 森ノ宮検査場保持	線倉庫増築	2022/02/	√15 ~ :	2022/	03/09	なし			
東京都	三重県伊	勢農林水産事務所	 勢田川旧水管橋	散去工事	2022/01/	/06~£	2022/	01/10	不明			
以	広島県下	水道公社	 新浜中継ポンプ:	場敷設工事	2021/09/	/13 ~ 2	2021/	09/25	不明			
外の施	京都市上	下水道局	鳥羽水環境保全 和池築造工事	なソター塩素混	2021/08/	/18 ~ :	2021/	09/06	不明			
工実績	大阪市建	設局	住之江耐水地工	事	2021/08/	/02~2	2021/	08/06	不明			
績(国	兵庫県住	宅供給公社	県営深江北鉄筋 [。] 却工事	住宅解体除	2021/08/	/03~:	2021/	10/13	不明			
1	取手市中	心市街地整備課	茨城県取手市駅 業工事(2期)	前再開発事	2021/08,	/02 ~	2021	/09/24	不明			
省 ·	東海旅客	鉄道株式会社	中村区椿町建物	散去	2021/06/	/28 ~ 2	2021/	08/24	なし			
地	サーラ住	宅株式会社	黒川展示場基礎補	強撤去工事	2021/07/	/01~:	2021/	08/21	なし			
治	取手市中	心市街地整備課	茨城県取手市駅 業工事(1期)	前再開発事	2021/02	/01~	2021	/04/10	不明			
体・	株式会社	JERA	五井火力発電所	解体工事	2021/01/	/08~£	2021/	07/31	なし			
民間等)	大阪健康	安全基盤研究所	大阪健康安全基		2020/12	/21~	2021	/02/18	なし			
•	株式会社	穴吹工務店	サーパス新本町	新築工事	2020/09/	/28 ~ 2	2020/	10/05	なし			
	国土交通	省北陸整備局	伏木富山港岸壁:	散去工事	2020/09/	/24~2	2021/	02/03	不明			
	神戸市住	宅都市局	新下山手住宅1号	館建設工事	2020/07/	/10~2	2020/	09/12	不明			
	【評価等がある場合、その内容】											
	平成28年度・地盤工学会関西支部賞・地盤技術賞を受賞											
	令和 2年度・地盤工学会関東支部賞・技術賞を受賞											
	l	· - -										